

## 「中学生と企業とのふれあい PR 事業 in 由利本荘市」に参加して

7月18日（木）に由利本荘市で開催された「中学生と企業とのふれあい PR 事業」に、整備振興会職員の協力のもと秋田県自動車整備人材確保・育成連絡会として参加してきました。

本イベントは、進学先や将来の仕事を思い描き始める時期にある中学2年生を対象に、地元企業等の仕事内容や魅力について幅広く知ってもらう機会を提供することで、将来の進路選択に役立ててもらうとともに、地元への愛着や興味・関心を一層高めてもらうことを目的に秋田県や由利本荘市等が主催し開催されたもので、当連絡会が参加した午後の部には、由利本荘市内の企業等43社と、市内の中学校から約270名の生徒が参加しました。



会場では、生徒が各企業等のブースを訪問し仕事内容などの説明を受けるもので、1回あたり15分×5回のタイムテーブルに沿って、あらかじめ指定された企業を3回、個人で希望する企業を2回訪問する方式で行われ、当連絡会のブースには29名の生徒が訪れ、スキャンツール（故障診断器）や自動ブレーキを搭載したミニカーの紹介、自動車整備士の仕事の役割や魅力、地域とのかかわりなどについて熱心に担当職員の説明に耳を傾けていました。

近年は少子化や若者の車離れ、将来の選択肢の多様化等により、自動車整備士を目指す若者が減少している中、今後も同種の活動を通じて自動車整備の魅力を伝えることで少しでも自動車業界に関心を持つ若者が増えていくことを期待するところです。

